

教育目標 しっかりまなぶ子 思いやりのある子 ねばり強い子  
重点目標 自ら学びを開き、目標をもって、ねばり強く取り組める子  
～自己の能力や可能性を探究し続け、目標をもち取り組める子～  
～目標達成に向けた見通しをもち、適切に行動できる子～



# カムイト

猿払村立浅茅野小学校便り

令和8年4月30日発行

## 最後の1年を、最高の1年に～誇り高き「アンカー」として

校長 嶋崎 健一

春の柔らかな光が、「カムイト(神が住む沼)」を美しく照らし、王子の森に降り注いでいます。この豊かな自然に抱かれた学び舎で、令和8年度、いよいよ本校の歴史を締めくくる最後の一年が始まりました。

新学期となり、今、およそ1ヶ月が経とうとしています。遅くなりましたが、お子様のご進級、心よりお祝い申し上げます。今年は入学式がなく、児童数は、昨年より1名少ない7名で、また、教職員は、2名の教諭を迎え、全員で9名(理科専科・外国語ALTを合わせると11名)の教職員となり、気持ちを新たに出発したところでした。

さて、本校は、この一年をもって閉校となります。しかし、それは「終わり」を意味するだけではありません。代々の先輩方が積み重ねてきた歴史という「バトン」を私たちが受け取り、最も輝く形でゴールテープを切る「アンカー(最終走者)」としての使命を授かったのだととらえています。

私は始業式で、子どもたちに一つの決意を語りました。「この最後の1年を、私たちの手で、本校の歴史の中で『最高の1年』にしよう」と。

この「最高」を実現するために、私たちは本校の教育目標を今一度、深く胸に刻み、実践を重ねていきます。

「しっかり学ぶ子」……日々の学びを楽しみ、自分の可能性を最後まで広げ続ける。  
「思いやりのある子」……共に歩む仲間や、支えてくれる地域への感謝を言葉にする。  
「ねばり強い子」……困難があっても、最後の一步まであきらめずに挑戦し抜く。

この三つの姿こそが、本校がこれまで育ててきた宝物です。最後の一年、子どもたちがこれらの目標を最高の形で体現できるよう、教職員一同、これまで以上に情熱を持って寄り添ってまいります。そして、子どもたちの笑顔が、これまでで一番、キラキラと輝く一年にしていこうと強く決意しております。

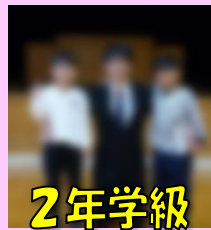
保護者の皆様、地域の皆様。浅茅野小学校の最後の1ページを、皆様と共に最高の物語として綴っていただけるよう、変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

# 子どもたちの願いを形に

「最後の1年を最高の1年に」を合い言葉に歩み始めた子どもたち。そんな1年にするために、「自分自身が精一杯努力することと合わせて、1人1人が「浅茅野小学校に通えてよかった!」「ありがとう浅茅野小学校!」「仲間とのたくさんの思い出を胸に令和9年度からがんばりたい!」といった実感を抱ける1年にしたいと強く感じています。

子どもたちが「最後の1年にこんなことをしてみたい!」という声をいくつか紹介します。

- 全校でクラブ活動がしたい。
- クリスマスパティー(ケーキのデコレーションなど)をしたい。
- 畑で収穫したものを使って全校で調理がしたい。
- みんなの歌声をCDにしたい。
- 子どもVS先生で、運動会的なことをしたい。
- 学校に泊まってみたい。
- 中頓別でスキーがしたい。
- 鬼小交流を増やしてほしい。
- 全校で稚内に行きたい。
- 全校で魚釣りに行きたい。



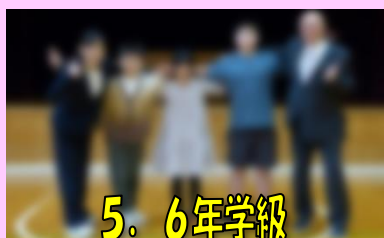
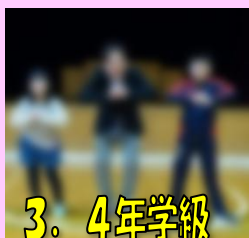
このような子どもたちの願いを1つでも多く実現したいと思っています。

また、2月の学校運営協議会では、

- カムイト沼でえびすくいができたらいい。
- 山菜を採って食べるのも楽しい。
- 樹齢が高い太い木がある。子どもに見せてみては?
- 学校の歴史を学ぶ時間や、地域の人たちとの交流も大切ではないか?
- 2つの自治会協賛で盆踊りや祭りのようなことができたらいいのではないか?

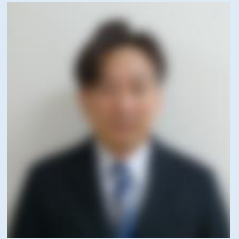
などの貴重なご意見をいただくことができました。あらためて、地域の先輩方の「浅茅野小学校への思いの強さ」を肌で感じるのと同時に、「子どもたちの学校であって、子どもたちだけの学校ではない」という歴史の重みを実感しています。

「最後の1年を最高の1年に」するためにも、この1年を、子どもと大人の力を合わせて、「みんなで作るんだ」という心のつながりや連鎖をいっそう大切にしていきたいと思っています。

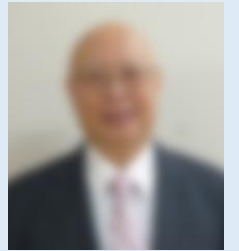


# よろしくお願いたします

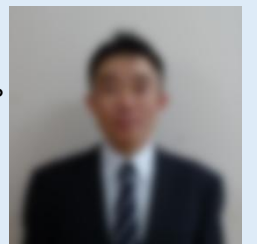
鬼志別小学校から参りました。元気な7人に囲まれ、楽しい毎日をご過ごしています。浅茅野小学校の子どもたち一人ひとりの良さを見つけ、伸ばしていけるよう関わっていきます。来年度は、鬼小の仲間と一緒に頑張っていくことになりますので、私が鬼小で経験したことを生かし、スムーズな接続を意識して取り組んでいきます。1年間、よろしくお願致します。【3, 4年担任 菊池 一博】



鬼志別小学校から参りました石松宣彦と申します。出身は静岡県富士宮市ですが、北海道での生活が長くなりました。全校児童も教職員も、毎日たくさん会話したり、一緒に活動したりできるところが浅茅野小学校の良さですね。閉校までの日々が子どもたちの心に楽しい思い出として残るよう尽力していきたいと思っています。一年間よろしくお願致します。【6年2組担任 石松 宣彦】



理科の教科を担当します。浜頓別町立浜頓別小学校の児玉真吾です。今年、礼文町の香深井小学校から来ました。実は礼文の前は知来別小学校にいました。また猿払の子どもたちと関わることができてうれしいです。今年1年よろしくお願致します。【理科専科 児玉 真吾】



# 5月の行事予定

- 1日(土)~6日(水) 5連休
- 7日(木) 避難訓練
- 8日(金) 内科検診 なかよし号
- 11日(月) 閉校・有終記念事業「速く走るための講座」※講師：三縄 宗太郎氏
- 13日(水) 児童会活動
- 20日(水) 児童会活動  
第1回学校運営協議会
- 25日(月) 運動会特別時間割開始  
全校朝会
- 27日(水) 児童会活動
- 6月 7日(日) 閉校・有終記念運動会
- 6月14日(日) 神社祭典(おみこし)